

# ろうさい ニュース

令和4年

7月号

第455号

当院に患者さんをご紹介くださっている先生方には、感謝申し上げます。

地域の皆様からの信頼に応え続けるために「アットホームなハイクラスの病院」を理念に取り組んでいます。



## 診療科の紹介

## 皮膚科

皮膚科部長 船井 尚子

先生方をはじめ関係者の皆様には日頃よりお世話になり誠にありがとうございます。今月は皮膚科から【爪白癬(爪水虫)】について紹介させていただきます。

### 【爪白癬(爪水虫)】

爪白癬は白癬菌という真菌(カビ)が爪に感染した状態で、様々な程度の爪の混濁や肥厚が生じます。また、白癬菌は爪以外の皮膚や毛にも感染し、その部位によって独特の呼び名がついているものもあります(頭髪→しらくも、体→たむし・ぜにたむし、股や陰部→いんきんたむし、足→水虫)。特に多いのが足白癬(水虫)と爪白癬で、足白癬は日本人の5人に1人、爪白癬は10人に1人が罹患していると推定されています。

爪白癬の初期は痛みもかゆみもありませんが爪が濁って変色しますので整容面で問題となりますし、放置しておくだけでなく自分自身だけでなく家族や周囲の人に白癬菌をうつすおそれがあります。足の爪白癬が進行すると痛みが出たり、バランスがとりにくくなって転倒しやすくなるなどの歩行機能障害が生じることがありますし、糖尿病や末梢動脈疾患がある方では壊疽の原因になりえます。こういったことを防ぐために早期からの診断・治療が勧められています。また、爪白癬の多くは足白癬からひろがって生じるため、多くの患者さんは足白癬も合併しています。しっかり治すためには、爪白癬だけでなく足白癬も一緒に治療することがとても大切です。

爪白癬の確定診断には足白癬と同様、顕微鏡検査が不可欠です。爪白癬と類似した症状を呈する他の疾患が複数あるため見た目のみで診断をつけることはできませんが、検査をすればほとんどがその場で診断をつけることができます。

### <病型分類>

爪白癬にも病型があります。爪白癬の病型は白癬菌の侵入経路が関係しており、治療方法を定めるうえでも重要なポイントとなります。各病型は以下のように分類されます。（表1）

- ・ **DLSO**（遠位側縁爪甲下爪真菌症：distal and lateral subungual onychomycosis）  
白癬菌が爪先端や横（側爪郭）の爪甲下面から感染し、根本に向かって拡大した状態、最も多い病型
- ・ **PSO**（近位爪甲下爪真菌症：proximal subungual onychomycosis）  
白癬菌が爪の根元部分から感染し、爪甲の成長とともに先端方向に拡大した状態、まれな病型
- ・ **TDO**（全異栄養性爪真菌症：total dystrophic onychomycosis）  
いずれかの病型ではじまった爪白癬で、爪甲全体に白癬菌の感染が拡大・進行した状態
- ・ **SWO**（表在性白色爪真菌症：superficial white onychomycosis）  
白癬菌が爪甲表面から感染した状態
- ・ **楔形**（yellow spike）  
DLSOと同様の経路で感染し、楔形に拡大した状態

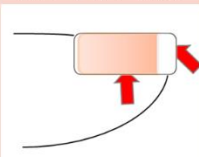
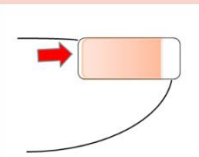
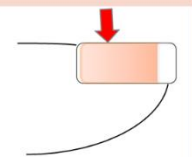
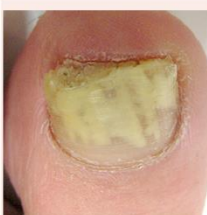




病型	DLSO	PSO	TDO	SWO	楔形
侵入経路	爪の先端や横から 爪甲下部に感染 	爪の根元から 	各病型からの 悪化で 爪全体が感染	爪の表面から 	DLSOと同様
症状					
推奨される治療方法	内服治療 (軽症例は外用も可)	内服治療	内服治療	外用治療	外用治療 (内服治療)

表1 病型による分類

写真提供：埼玉医科大学 皮膚科学 教授 常深 祐一郎 先生

## <治療>

治療薬には外用薬と内服薬があります。ただ、いずれも変形・混濁した爪が戻るわけではなく、きれいな爪が伸びて生え変わって治っていきます（図1）。個人差はありますが爪が生えかわるまでに、手の爪で約半年、足の爪で約1年かかると言われていますので、根気よく治療することが大切です。

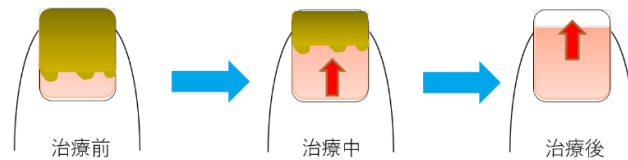


図1 治療経過イメージ

### ・外用薬

以前は足白癬など皮膚に対する治療薬しかありませんでしたが、現在は爪白癬用の外用薬があり、爪に直接塗ることで治療効果が期待できます。いずれの薬剤も爪に塗りやすいように考えられており、重篤な副作用がないため、幅広い患者様に安心して処方することができます。塗り続けることで症状の改善が認められ、中には完治する方もいますが完治率は内服に及ばないのが現状です。

### ・内服薬

基本、SWO以外の爪白癬治療の第1選択であり外用薬よりも完治率が高いですが、副作用の出現や併用薬に注意する必要があります。そのため、ある程度患者さんの状態を把握したうえで投与を検討し、内服中は血液検査での副作用チェックを行う必要があります。

治療方法を決める際には、外用薬、内服薬ともにそれぞれ長所短所がありますので、爪白癬の病型、患者様の併存疾患・投薬内容に加えて、生活環境や治療期間、患者様の希望なども考慮しています。

昨年の足白癬に続き、爪白癬について紹介いたしました。足白癬・爪白癬ともにありふれた病気ですが併存疾患によっては、壊疽や感染症から切断や致命的になりえます。

類似した症状の疾患がそれぞれに複数ありますので、正確に診断し個々に適した治療を行うよう日々診療してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

## 第51回浜松EAST医療連携セミナーを開催いたします。

○ 日 時 2022年7月20日（水）19：30～20：50

○ 場 所 浜松ろうさい病院 6階 大会議室

○ 特別講演 19：40～20：40

座長：浜松ろうさい病院 院長補佐 呼吸器内科部長 豊嶋 幹生

「知っておきたい間質性肺炎の知識と最新の話題

～膠原病に合併する間質性肺炎を含めて～」

講演：神奈川県立循環器呼吸器病センター 所長 小倉 高志 先生

集合視聴及び個人Web視聴のハイブリッド形式で開催いたします。

会場での参加を希望される方は、別紙の申込用紙に必要事項を記入の上、地域医療連携室へFAXでお申込みください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、会場での視聴は30名とさせていただきますので、御理解くださいますようお願いいたします。

■浜松ろうさい病院 令和4年7月外来担当医表

令和4年7月1日現在

診療科	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)
総合内科	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツツ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—
腎臓内科 (外来10:00~)	オオタ タカユキ 太田 孝行(非)	—	—	—	タシロ タタシ 田代 傑(非)	—	—	—	シダ リョウタロウ 志田龍太郎(非)	—
内分泌代謝内科	—	—	ナカムラ トシヒロ 中村 聡宏(非) ※予約のみ	—	—	—	—	—	—	—
リウマチ・膠原病科	—	—	—	—	—	—	—	—	ゴトウ ヨシノリ 後藤 吉綱(非)	—
精神神経科	—	—	—	—	—	—	—	—	スギモト ヨウコ 杉本 洋子(非) ※予約のみ	—
呼吸器内科	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約初診・再診 カミヤ ヨウスケ 神谷 陽輔 ※初 診	—	コウダ ナコト 幸田 敬悟 ※初診・再診	—	サトウ マサキ 佐藤 雅樹(非)	—	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約初診・再診 コウダ ナコト 幸田 敬悟 ※初 診	—	カミヤ ヨウスケ 神谷 陽輔 ※初診・再診	—
呼吸器外科	—	—	—	—	—	フナイ カズヒト 船井 和仁(非) (第2・4週)	—	—	—	—
肝臓内科	—	—	—	—	—	—	—	モリシタ ムネオ 森下 泰自	—	—
血液内科	—	—	タケシタ アキヒロ 竹下 明裕(非)	—	—	—	—	—	—	—
消化器内科	外来	オオタ コウジ 大田 啓司 マツウラ アイ 松浦 翼	—	タニ シンヤ 谷 伸也(非)	—	スギウラ キイチ 杉浦 喜一(非)	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑 ヨシダ ヒロユキ 吉田 裕幸
	※カメラは完全予約制	IBD外来	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行
	胃カメラ	—	高野・吉田	—	松浦・吉田	—	大田・高野	—	昭和大(非)	—
循環器内科	ハットリ リュウイチ 服部 隆一(非) 交代制(常勤医)	—	ハットリ リュウイチ 服部 隆一(非) 交代制	—	カワモト アキラ 河本 章 イマナカ ミヤコ 今中 雅子(非)	—	シノダ エイジ 篠田 英二	—	ヤマダ ミホ 山田 美保	
神経内科	—	—	藤田(非)・月田(非) (交代制)	—	—	—	—	—	—	—
小児科	—	—	非常勤医師 (交代制)	—	—	—	—	—	—	—
外科	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 シバタ テサ 柴田 知佐	—	スミダ ヒトシ 隅田 仁 (交代制)	—	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 テカムラ シュンスケ 中村 俊介	—	イノウエ ハルタカ 井上 立泰 (交代制)	—	イノウエ ケンタ 井ノ口 健太 (交代制)	—
乳腺外科	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	—	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—
整形外科	初診	フカヤマ ケン 中山 憲 ※予約のみ	—	コウモト マサアキ 河本 正昭	—	イシカワ トモミ 石川 朋美	—	タバ ツヨシ 田場 健	—	ウケタ タケヒロ 舘田 雄大
	再診	フカヤマ ケン 中山 憲 田場 健	—	コウモト マサアキ 河本 正昭	—	偶数週 中山 憲 ※予約のみ	—	コウモト マサアキ 河本 正昭	—	ウケタ タケヒロ 舘田 雄大
形成外科	フカハラ サダコ 福原 定子	—	フカハラ サダコ 福原 定子	—	—	—	フカハラ サダコ 福原 定子	—	フカハラ サダコ 福原 定子 (言語外来) ウタセ ワカ リキマル ツバサ 力丸 翼(非) 東瀬 和香(非)	
院長外来(形成外科)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
脳神経外科	ウタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 マツダ アキヒデ 松田 章秀	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 マツダ アキヒデ 松田 章秀	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 非常勤医師 (第2・4週)	—	ウタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 非常勤医師 (第2・4週)	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 ウタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦	
心臓血管外科	ツマル シンイチ 津丸 真一	—	—	—	ニシハラ シュンイチ 西澤 純一郎 トモツカ サトシ 友塚 真栄	—	—	—	シマモト タケシ 島本 健 ニシハラ シュンイチ 西澤 純一郎 ツマル シンイチ 津丸 真一 竹原 眞人	
皮膚科	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	ホンダ テツヤ 本田 哲也(非) (月1回・予約のみ)	フナイ ナオコ 船井 尚子	—	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	
泌尿器科	シミズ コウスケ 清水 浩介 モロイ セイジ 緒井 誠司	—	アラキ ヒロマサ 荒木 博賢 コホリ ゴウ 小堀 慶	—	清水(1・3・5週) 荒木(2・4週) モロイ セイジ 緒井 誠司	—	シミズ コウスケ 清水 浩介 コホリ ゴウ 小堀 慶	—	アラキ ヒロマサ 荒木 博賢	
婦人科	オザワ ヒデチカ 小澤 英莉	—	オザワ ヒデチカ 小澤 英莉	—	オザワ ヒデチカ 小澤 英莉	—	ミヤケ ワカバ 三宅 若葉(非)	—	アサヒタ トシヒコ 朝比奈俊彦(非)	—
眼科	トリアカオルコ 扇后 薫子(非)	—	—	—	—	—	—	—	イワキ タカユキ 岩城 孝行(非) ナガセ ヤスプリ 永瀬 康規(非)	
耳鼻咽喉科	—	—	タニガミ ユウキ 谷上 田彌(非)	—	—	—	—	—	—	
放射線科(診断)	—	—	—	—	ヤマシタ シュウヘイ 山下 修平	—	—	—	—	
放射線科(治療)	—	—	—	—	—	名市大(非)	—	—	名市大(非)	
リハビリテーション科	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 ※予約のみ	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 (第2週休診)	

● 青字は医師交替、赤字は診療時間の追加・変更部分になります。● (非)は非常勤医師となります。

■専門外来(特殊外来)

診療科	外来名	診療日	診療時間	備考	診療科	外来名	診療日	診療時間	備考
呼吸器内科	アスリート外来	月・木曜日	15:30~17:00	予約制	心臓血管外科	静脈瘤外来	月曜日	8:30~11:00	—
リウマチ・膠原病科	リウマチ・膠原病科	木曜日	13:30~17:00	予約制	泌尿器科	尿路結石外来	月・水曜日	13:30~16:00	予約制
循環器内科	A・S・K-外来	木曜日	9:00~	予約制	リハビリテーション科	義肢装具外来	火曜日	8:30~11:00	予約制
	不整脈外来	金曜日	13:00~	予約制	健康診断部	健康診断部	火曜日	10:00~	予約制
形成外科	小児形成外来	火曜日	9:00~11:00	—	健康診断部	健康診断部	月~金曜日	8:30~11:00	予約制
	言語外来	第2・4金曜日	13:00~17:00	予約制					
整形外科	手外科専門外来	不定期水曜日	14:00~16:00	予約制					

独立行政法人 労働者健康安全機構 浜松ろうさい病院 地域医療連携室

受付時間 電話 053-411-0366 fax 053-411-0315

紹介患者の予約受付 月~金 8:15~18:00 土 9:00~12:00

